

松葉園～リハビリ通信～ 令和元年7月号

現在、3名のリハビリ専門職が皆様の身体や生活の支援をしています。

今月のリハビリ風景

※写真:左から
笠原、市川、後藤



体を伸ばしますね♪



足腰を鍛えるぞ！



～家族の気持ちに触れて～

先日、認知症と思われる方の家族と、お話しする機会がありました。

車を頻繁にぶつけてしまう、衣類に便が付着したまま気がつかない、言動がちぐはぐで話し合いにならない、直ぐに怒って大声を出すなど、様々な事柄に家族は混乱していました。

受診は出来ていないのですが「あれは、絶対認知症だ!」と、ご家族は私に言うのです。しかし、こんなに言い聞かせても、言うことを聞かないと話し、非常に興奮される様子もありました。

包括支援センターへ相談する、受診をして要介護申請をするなど、正攻法なアドバイスなど、すればするほど「でも、でも、でも!」と、興奮してしまうので、まずは、大変な状況や家族の気持ちに傾聴し、落ち着くのを待ちました。最終的には、落ち着いて今後のこととお話できたので良かったのですが、家族の気持ちに触れる貴重な経験をさせてもらいました。

※リハビリ通信に記載するにあたり、ご家族に了承を頂いております。

